

## 会議の経過

菊地課長	開会の挨拶
相澤町長	挨拶
菊地課長	美里町健康づくり推進協議会条例第4条、美里町食育推進協議会条例第5条に基づき、会議の会長、副会長の選任まで、相澤町長に会長を務めていただきたいと思います。
相澤町長	よろしく申し上げます。会長、副会長の選任ですが、どのような方法で審議しましょうか。留任という声があがりましたが、事務局で案がありましたらお願いします。
伊藤	会長に高橋先生、副会長に袖井先生でお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。
相澤町長	事務局から提案がありましたが、お二方でよろしいでしょうか。
各委員	異議なし
高橋会長	よろしく申し上げます。議事録署名委員及び書記を選任します。一任でよろしいでしょうか。
各委員	異議なし
高橋会長	それでは議事録署名委員につきましては、福島敏恵さん、成澤美恵子さん、お二人でよろしくお願いいたします。書記は、大津裕香でよろしくお願いいたします。 (1)美里町健康増進計画及び美里町食育推進計画の進捗状況について、事務局からお願いします。
五十嵐	【資料1～3】「第2期美里町健康増進計画」進捗状況報告
三浦	【資料1、4、5】「第2期美里町食育推進計画」進捗状況報告
高橋会長	疑問点やアドバイスがあればお願いします。
松田委員	町のホームページには平成24年時点の計画が掲載されています。資料掲載による、中間報告の公表はないのでしょうか。
菊地課長	本会議の会議録としては、美里町のホームページに毎年公表しています。また、行政情報コーナーに議事録を置いています。各委員には中間報告をさせていただきましたが、達成項目がなく、計画目標の変更が無かったため、中間報告については会議録、資料の掲示という形での報告ということで審議いただきました。
松田委員	宮城県のホームページには、計画の中間報告が掲載されています。本会議に向け毎年作成されている資料があるため、それを活用し、ホームページを更新しても良いのではないのでしょうか。

高橋会長	更新できる状況であるならば、新たな資料に変更することで、町の状況を住民に周知していくことができるのではないのでしょうか。労力もかかると思いますが、今後の課題として前向きに考えていただきたいです。
成澤委員	平成30年度は、22行政区で地区栄養教室を実施したとあります。美里町の行政区は全部でいくつあるのでしょうか。
菊地課長	66行政区です。
成澤委員	66行政区のうち22行政区での実施となると、割合が低いと感じます。住民の協力も必要ですが、実施箇所を増やしていけると良いのではないかと思います。 また、特定保健指導の実施率をみると、大崎圏内でも、美里町が低い状況です。何か盛り上げていく方法はないのでしょうか。
五十嵐	特定保健指導は成人病予防協会に委託して実施しています。これまでは、健診後に特定保健指導対象者へ通知を送付し、設定した別日程に集まっていたことで、特定保健指導を実施していました。しかし、今年度は方法を見直し、健診当日に、特定保健指導対象者へ声をかけ、会場内で特定保健指導の初回面談を実施しました。健診当日は自分の健康についての意識が高いということも影響し、参加者は例年より増加しています。来年度も、健診当日に特定保健指導の初回面談を実施する予定です。
成澤委員	資料をみると、色麻町の特定保健指導実施率がとても高い状況ですが、特別な取り組みがなされているのでしょうか。
五十嵐	住民の自宅を訪問することで、特定健診の結果を直接手渡し、その場で特定保健指導の初回を実施する市町村もあるという情報があります。
高橋会長	他市町村で実施していることで何か良い方法があれば、少しずつでも取り入れていけると良いと思います。今後の課題としてよろしくお願いします。 次に、(2)令和2年度事業計画(案)について、事務局からお願いします。
五十嵐	資料6では、重点項目毎に令和2年度事業計画案をまとめています。はじめに、令和2年度重点取組内容の、子育て世代に向けた食育講座について、説明させていただきます。
三浦	【資料6】「令和2年度事業計画(案)」報告

五十嵐	働き盛り世代対象事業について、また、生活習慣病の発症予防、重症化予防に向けた内容について、説明させていただきます。 【資料6】「令和2年度事業計画(案)」報告
高橋会長	住民に徹底していくためには、紙面やホームページを活用した周知を工夫していけると良いと思います。 次に、(3)美里町自死対策計画(案)について、事務局からお願いします。
千葉	【資料7～9】「美里町自死対策計画(案)について」報告
高橋会長	ご意見があればお願いします。
松田委員	自殺は他殺に相当する重大さです。自殺をしても魂は繰り返すため、決して楽にはならないということを伝えたいです。
高橋会長	皆さん、感じたことなどあればお願いします。
玉手委員	健康づくりに関して、市町村は、国や県から与えられた目標をこなさなければならず、大変かと思います。他市町村の方法も取り入れつつ、特定保健指導実施率の向上など具体的な目標については、少しでも改善がみられるよう、本会議を活用して行ってほしいと思います。
渡部委員	学校では、家庭に恵まれず、朝食を摂れない子どももいます。問題であることは感じていますが、本会議で取り組みの報告を受け、町のことを広い目でみて問題への対策が考えられていると分かりました。 子どもの自死について、時折ニュースに取り上げられてしましますが、改めて、社会的問題であることが感じられました。
松野委員	アルコール関連問題については、昨年度、県でもアルコール健康障害対策推進計画を策定しました。アルコール依存症の前段階として、節酒支援が重要になってきており、美里町でも今後の支援を継続していただきたいです。 美里町健康増進計画については、糖尿病性腎症重症化予防事業等、広く一般の方に向けた、新しい取り組みが大切にされていると感じました。美里町では事業対象者を40～59歳に設定しており、今後長く過ごしていく中で、健康に気を付けて欲しい年代の方へ向けた取り組みとなっていると思います。 自死対策計画策定に向け、(仮称)自死対策連携会議では幅広い分野の方にご意見いただき、検証や評価をしていくことが、次の予防施策につながっていくのではないかと思います。
高橋会長	自死対策計画の内容については、今後集めるパブリックコメントも含めて検討していただきたいと思います。

伊藤委員	美里町での自殺者は、年平均5人くらいなのですが、町へ何らかの相談があった方なのでしょうか。
菊地課長	実際は、ほとんどが相談の無いケースです。事前に何らかのつながりがあれば、未然に防げる部分もあるのではないかと感じます。つながりを持つということが、難しい点であると感じています。
成澤委員	<p>自死対策としては周りの人の気付きが必要であると思いますが、一番初めにどの窓口へ相談すれば良いのでしょうか。窓口対応をする人材の育成は、どのようにしていくのでしょうか。</p> <p>また、地区栄養教室では軽運動を実施し、「プラス10」の普及に努めているとあります。そのほか、各地区にはお茶のみ会が定着しており、各区長は、社会福祉協議会で作成した美里町のラジオ体操CDを取り入れ、身体を動かす機会を設けています。お茶のみの前に、ラジオ体操で身体を動かすことは、楽しみにもつながります。是非、町全体で美里町のラジオ体操CDを活用してほしいと感じます。</p>
福島委員	<p>食生活改善推進員には、国や県から、実施すべき事業が与えられます。町の栄養士の協力を得て教室を実施し、野菜摂取や減塩の必要性を伝えています。その中で気になる点は、一般的に高齢者の食事の塩分濃度が高いことです。また、欠食については、夫婦共働き世帯の子どもに多いようです。朝食を摂ってから学校へ行くという基本的なことを、どう教えていけば良いだろうかと考えています。</p> <p>自死対策に関連して、うつや引きこもりについては、周囲の人でもなかなか気が付かないように感じます。個人情報に関わることであり、本人や家族は近所の人には話したがらないため、どのように気付けばよいのか、今後気をつけていきたいです。</p>
高橋会長	自死対策計画として、文言のみで終わらず、その後の具体的な方策についても一緒に考えていきたいと思っています。
袖井副会長	自死対策計画の中で主な評価指標と評価がありますが、令和8年度の目標値が設定されています。来年にはどの程度実施できそうか教えていただきたいです。
菊地課長	<p>ネットワークづくりの、(仮称)自死対策連携会議の実施については、現在も各課と地域連携推進会議という連携会議を行っていますが、そういった機会に関係各課へ周知したいと考えています。自死対策計画策定の次年度から、最低でも年1回は(仮称)自死対策連携会議を実施し、各事業の情報交換をしながら、横のつながりを大切にしていきたいと考えています。</p> <p>啓発と周知について、現在も広報みさとに相談機関一覧を掲載し</p>

	<p>ていますが、住民の利用頻度の高い施設である各コミュニティセンターにも、相談窓口の掲示ができると良いと考えています。先ほど、一番初めにどの窓口へ相談すれば良いのかという質問がありましたが、まずは、気付いた人が相談しやすい窓口につながることを、大事であると考えています。相談を受けた人から、また他の人へつながっていくということができると良いと思います。</p> <p>SOSの出し方教育については、教育総務課と協議をしながら、進めていきます。</p>
伊藤委員	<p>今回資料の、自死対策計画(案)の中にある、各相談窓口については、住民に対してより簡単に、分かりやすく表現できると良いと思います。</p> <p>食育に関連しまして、以前大学で、もみがらを使用して炊飯をしました。学生は、もみがらで米を炊けるということを初めて知ったようで、自分で作ったおにぎりを喜んで食べる姿がありました。要望があれば、町内の小学校や中学校でも実施し、子ども達へ伝えていきたいと思いますので、是非活用してほしいと思います。</p>
高橋会長	<p>いろいろな情報があり、取り入れながら今後に生きる活動をしていただきたいと思います。自死対策については、個人情報にも用心して励んでいただきたいと思います。</p>
松田委員	<p>本会議にて、健康づくりに関して提案したいことがあり、提言書を作成してきました。長期入院の未亡くなる方と、健康なまま亡くなる方の割合はどのくらいでしょうか。科学が進歩する一方、医療費が年々増加するのはどうしてでしょうか。少子高齢化、自殺等の根本的理由はどこにあるのでしょうか。医原病の実態を認知すれば今の医療費は半減するのではないかと言われています。こういった見方も取り入れるのはいかがでしょうか。</p>
高橋会長	<p>意見として、提言書をいただきたいと思います。その他はよろしいでしょうか。</p>
伊藤	<p>自死対策計画については、パブリックコメントをまとめつつ、本日受けた意見も踏まえて策定したいと思います。よろしいでしょうか。計画が策定されましたら、委員の皆様へ報告したいと考えています。</p>
高橋会長	<p>よろしく申し上げます。</p> <p>今後も検討が必要なものが多いと思いますが、住民の健康を守る会として、今後とも本会議へのご協力よろしく申し上げます。</p>
菊地課長	<p>閉会の挨拶</p>
	<p>20:10 終了</p>

